



2017年7月28日

各位

会社名 株式会社 A i m i n g  
 代表者名 代表取締役社長 椎葉 忠志  
 (コード番号: 3911 東証マザーズ)  
 問合せ先 取締役 経営管理グループ  
 ゼネラルマネージャー 渡瀬 浩行  
 (TEL. 03-5333-8424)

平成29年12月期第2四半期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社は、平成29年4月28日に公表いたしました平成29年12月期第2四半期累計期間（平成29年4月1日～平成29年6月30日）の連結業績予想と実績を比較し、下記の通り差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 平成29年12月期第2四半期累計期間（平成29年1月1日～平成29年6月30日）の連結業績予想と実績の差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円				円 銭
予想値 (A)	4,078	△589	△591	△594	△13.72
実績値 (B)	3,618	△927	△930	△949	△28.32
増減額 (B-A)	△460	△338	△339	△355	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(参考) 前期連結実績 (平成28年12月期第2 四半期)	4,381	256	259	158	4.59

2. 差異の理由

平成29年4月28日公表の平成29年12月期第2四半期の業績予想における売上高については、『ルナプリ from 天使帝國』等の新規タイトルの配信を見込むものの、『剣と魔法のログレス いにしへの女神』など既存タイトルのKPI推移を考慮して前四半期（平成29年12月期第1四半期）比で減収予想（売上高4,078百万円）としておりました。また、営業利益については、新規タイトルプロモーションによる広告宣伝費の増加を見込み前四半期（平成29年12月期第1四半期）比で減益予想（営業利益△589百万円）としておりました。

この度、平成29年12月期第2四半期累計期間の連結業績において、予想値と実績値の差異が生じたのは、主として、当社業績を牽引する『剣と魔法のログレス いにしへの女神』の販売不振を要因として売上が想定を下回ったためであります。

具体的には、自社配信タイトルにおいて『ルナプリ from 天使帝國』等の新規タイトルの配信に伴う増収効果があったものの、共同タイトルである主力の『剣と魔法のログレス いにしえの女神』において、IPコラボやキャンペーンを実施したものの、ユーザーのニーズを捉えきれずに課金ユーザーが減少したことから、売上高全体で予想値に対して460百万円の減収となり、3,618百万円となりました。

上記売上高の減少により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益はともに当初予想を下回ることとなりました。

以上